

# 大学病院における諸問題

平成14年度国公立大学病院臨床検査技術者研修

平成14年5月20日

文部科学省高等教育局医学教育課

課長補佐

両角晶仁

## 考えられる改善策

- 輸血部長等は将来的に各診療科との併任
- 臨床検査技師は診療支援部(仮称)から配置
- 感染症検査は外部委託
- 検査部と合同での当直体制の整備



14高医教第2号

平成14年4月18日

各国立大学附属病院長 殿

文部科学省高等教育局医学教育課長

村 田 貴 司

「国立大学附属病院の医療提供機能強化を目指したマネジメント  
改革について（提言）」への取り組みについて（依頼）

現在、国立大学附属病院は国立大学法人化及び医療制度改革などにより極めて厳しい環境に置かれています。

このような状況を踏まえ、国立大学医学部附属病院長会議常置委員会が平成14年3月に標記提言を取りまとめられたことは、誠に時宜を得たものであり、その内容も意欲的なものと考えております。

各大学附属病院におかれましては、既に積極的に標記提言を踏まえた取り組みを進められているところとは存じますが、更なるマネジメント改革の推進を期待するところです。

なお、平成15年度概算要求については、その枠組みが固まらない段階ではありますが、①標記提言の趣旨を具体化する構想、②標記提言に積極的に取り組んでいる大学の意欲的構想、を中心に組み立てまいりたいと考えておりますので、念のため申し添えます。